



オール東京62市区町村共同事業 「みどり東京・温暖化防止プロジェクト」 ～令和8年度事業が決定しました～



イメージキャラクター
ドングリの精「シーナ」

令和8年度の事業計画一覧	
事業名	主な事業内容
①標準算定手法による温室効果ガス排出量算定の共有化推進	○62市区町村の温室効果ガスの排出量を算定し、その結果を公表します。 ○各市区町村のデータ活用を支援します。
②各団体の実施する事業との連携	○62市区町村の実施事業に、1市区町村100万円を限度として助成します。 ○市区町村の成果をHP「ECOネット東京62」上でPRします。
③ホームページの維持管理・コンテンツの充実	○プロジェクトの取組や62市区町村の環境事業などを紹介するHP「ECOネット東京62」を運営し、事業のPRやCO ₂ 削減につながる活動の普及・啓発を行います。
④気候変動対策支援事業	○各自治体の規模や地域特性に応じた事業を実施し、62市区町村が実効性のある取組を推進できるように支援を行います。
⑤オール東京62環境担当者研修会	○市区町村の実情やニーズを踏まえ、複数のテーマを用意し環境分野の知見等に関する研修を行います。 ○情報共有の場の設定、市区町村の職員が参加しやすいようリモート方式等の活用を行います。講義、グループワーク等により研修を実施します。
⑥市区町村等主催イベントでのPR、普及啓発展示	○62市区町村等が主催するイベントへの出展等を通じて、プロジェクトのPRやCO ₂ 削減につながる活動の普及啓発を行います。

「みどり東京・温暖化防止プロジェクト」は、平成19年度に東京都内の全62市区町村で立ち上げ、特別区長会、東京都市長会、東京都町村会の主催、(公財)東京市町村自治調査会、(公財)特別区協議会の企画運営にて実施しています。

令和8年度の事業について、2月に開催のオール東京62市区町村共同事業推進会議で決定されました。各事業は、事業効果を高めるため、事業の実施状況や課題等前記5団体で共有し、改善について柔軟に意見交換を行うことにより効果的に実施していきます。

主な事業は次のとおりです。

●標準算定手法による温室効果ガス排出量算定の共有化推進

温室効果ガス排出量は、各自治体における地球温暖化防止に関する環境関係の計画策定や地球温暖化防止に関する諸施策を実施する上で、必要不可欠な基礎データです。

本事業にて開発した標準算定手法に基づき、62市区町村の温室効果ガスの排出量を算定し、その結果を公表します。

●気候変動対策支援事業

各自治体の規模や地域特性に応じた事業を実施し、62市区町村が実効性のある取組を推進できるように支援を行います。

具体的には、自治体担当者が集い、グループワークを行う意見交換会その他、事務局による先進事例視察、個別の自治体支援や個別相談会を行い、年度末に事例集を作成します。

●オール東京62環境担当者研修会

環境分野を取り巻く情勢は年々変化しており、市区町村が環境行政を効果的に推進するためには、担当する職員の能力の開発、資質の向上が従来にも増して重要となっております。このことを踏まえ、環境分野の知見等を基礎自治体向けに整理し、体系的に学ぶ機会として、担当職員向けの研修会

を年間5回程度開催します。

●市区町村等主催イベントでのPR、普及啓発展示

プロジェクトの各種事業のPRやCO₂削減につながる活動の普及啓発を行うため、都内市区町村等と連携し、各団体が主催する住民祭や環境フェア等のイベントにパネルや動画コンテンツ、ワークショップを出展します。

また、環境学習施設や庁舎で行う展示等の際に、希望する市区町村に「PR・普及啓発展示物」の貸出しを行い、プロジェクトの活動を紹介します。

令和8年度は、30回程度の出展を予定していますが、イベント出展によらない普及啓発やプロジェクトのPRにも取り組みます。

みどり東京・温暖化防止
プロジェクトホームページ
「ECOネット東京62」
<https://all62.jp/>

(特別区長会事務局・特別区協議会事業部)